

第 14 期 通 常 社 員 総 会 開 催 報 告

平成30年5月17日（木）武蔵浦和コミュニティセンター 8階 第7集会室
社員総数62名（3月末現在）出席51名（本人出席17名、委任状34名）

司会：土淵 昭氏 議長：清水 守氏

来賓：埼玉県環境部資源循環推進課 白鳥証一副課長

開会宣言後、エコ・リサイクル連絡会石川恵輪会長の挨拶に
続き、埼玉県環境部資源循環推進課 白鳥証一副課長様より
ご祝辞を頂きました。



石川恵輪会長



白鳥証一様

議題

第1号議案 平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）事業報告承認の件

第2号議案 平成29年度活動計算書、財産目録及び貸借対照表承認の件

第3号議案 平成30年度役員選任の件

第4号議案 平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）事業計画承認の件

第5号議案 平成30年度活動予算承認の件

議長は上記各議案を上程し、議決を求めたところ、賛成多数により原案どおり承認可決した。

平成30年度役員は会長に石川恵輪氏が就任し新理事として佐藤正和氏が承認され原案の下記理事12名及び監事2名の候補者につき議決を求めたところ、賛成多数により原案どおり承認可決し、選任された理事及び監事は、その場で、就任を承諾した。

総会終了後、別会場において第2回理事会を開き、役員互選を報告した。

理 事	石 川 恵 輪（再任）	理 事	大 前 万 寿 美（再任）
理 事	上 領 園 子（再任）	理 事	齊 藤 勉（再任）
理 事	佐 藤 正 和（新任）	理 事	高 木 康 夫（再任）
理 事	高 橋 茂 仁（再任）	理 事	土 淵 昭（再任）
理 事	轟 涼（再任）	理 事	中 澤 啓 子（再任）
理 事	原 田 史（再任）	理 事	宮 田 尚 美（再任）
監 事	島 田 憲 一（再任）	監 事	平 田 繁（再任）

総会記念講演報告

「食品ロスを減らそう」

埼玉県環境部資源循環推進課 山本奈美枝氏

資源循環推進課では、主な業務として一般廃棄物処理と事業系一般廃棄物削減対策、寄居の官民連携施設である彩の国資源循環工場整備事業などを行っています。

「食品ロス」ってなんだろう？

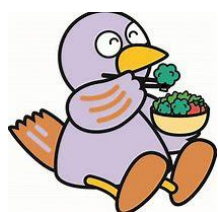
食品ロスとは、食べることができるのに捨てられてしまう食べ物のこと。H29年1月の県政サポーターアンケートでは、全世代平均では72.1%が言葉も意味も知っていると答えたが20代では51.3%と低くなっています。



2015年国連総会にて持続可能な開発のための2030アジェンダ（行動計画）を採択。『目標12 持続可能な生産消費形態を確保する』の3つ目、2030年までに小売り・消費レベルにおける世界全体の1人当たりの食糧の廃棄を半減させ、収穫後損失など生産・サプライチェーンにおける食品ロスを半減させる。と、食品ロス削減に関する国際的な関心が高まっています。

日本の食品ロスの大きさはどれくらい？

日本の食品ロス量は、H27年度推計値で646万トン。これは、世界全体の食糧援助量、年間約320万トンの約2倍の量。H26年度推計値が621万トンなので増えています。日本で1年間にとれたお米は約782万トンです。



では、日本人、国民一人一日当たりで考えると毎日、御茶わん何杯分のご飯を捨てるのと同じでしょうか？答えはおよそ1杯分、139gです。

食品ロスは、どこから発生しているの？

お店や飲食店などから55%、私たちの家庭から45%です。私たちの生活する中で減らすことができることをいつも頭の片隅においておきましょう。

食品製造業・卸売業からは、包装が破損した食品、過剰生産、在庫など、約140万トンが廃棄されています。スーパーやコンビニなど食品小売業からは、シーズン商品の入れ替えや売れ残り商品など67万トン廃棄。外食産業からは、仕込み食材の残りや食べ残しが133万トン廃棄されています。

現在、食品業界での納品期限の商習慣「3分の1ルール」が食品ロスを増やしているとして、納品期限を延ばす取組が行われています。

外食産業の課題

特徴として、①調理された食品には多種類の成分が含まれている。②異物混入の危険性がある。③1店舗当たりの発生量は少ないが事業者数が多い。食品残渣から品質の安定した堆肥を作るには、一定基準以上でないといけないことや、安くして売りきる対応はしにくいことなどからリサイクルが進んでいません。

埼玉県庁の食堂から生ごみが1日10キログラム程度出るので、昨年まで2年間生ごみ処理器「キューロ」で堆肥化の実証実験を行いました。

家庭の食品ロスにはどんなものがあるの？

H26年度農林水産省「食品ロス統計調査・世帯調査」では、家庭の一人一日当たり①食べ残しが11.2g ②使われずに直接廃棄したものが7.3g ③皮のむきすぎなどの過剰除去が22.4gとなっています。

埼玉県の取組

○「食品ロス」を知らない割合が高い20歳代を対象とした削減努力として、県内の大学にコープデリ生活協同組合連合会やNPO法人フードバンク埼玉の専門家を派遣しています。

○中身に問題はない（賞味期限は切れていない）が通常の販売が困難な未利用品を食品関連事業者から寄附を受け、福祉施設、子ども食堂、支援団体や個人などに無償で提供する取組が**フードバンク活動**です。県では災害備蓄品を買い替えるタイミングでフードバンク埼玉に寄贈しました。



○民間の**食品関連事業者とフードバンクをマッチング**する取組をH29年度から実施しています。県がフードバンクとの間を仲立ちすることで、食品事故や転売を心配する企業に安心感を持って食品を提供してもらえます。フードバンクに食品を提供することで、事業者はこれまで廃棄されていた食品で社会貢献ができるようになります。

○個人でもできる活動として**フードドライブ**があります。家庭や職場で余っている食品などを集め、フードバンクに寄附するボランティア活動です。定期的に寄附を継続することが大切で、新米に切り替わる時期の古米などは量が見込めます。

○食べきり Sa i Ta Ma 大作戦

その1 **食べきりスタイル**（出かける前に冷蔵庫などをチェックし買いすぎない、使い切る、別の料理に変身させて食べきる）。

その2 **食べきりタイム** 自分の席から離れることが多いために食べ残しの多くなってしまいう宴会で、締めめの前の15分を**食べきりタイム**とする（宴会の食べ残しは食品提供量の18.9%）。

その3 **食べきりメニュー**（小盛りメニューの設定や食べきりの呼びかけなどを行っている飲食店などを登録する彩の国エコぐるめ協力店はH29年度末で185店舗、春日部市は登録件数が多い）

○賞味期限と消費期限の違いを正しく理解し、期限を過ぎたら食べないほうが良い**消費期限**の迫っているものから迷わず消費しましょう。

できるところからはじめよう もったいないを意識するだけで食品ロスが減る？

H22年度山口県「家庭における生ごみ排出量の実態調査」から食品ロスを減らすことを意識しながら生活したら、約15%も生ごみが減ったとの報告があります。

それぞれが目標を持って取り組みましょう。

【私の行動宣言】の発表 講演会に出席したひとりひとりが生活をふりかえり、情報共有しました。 （報告 大前万寿美）